

「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 4 年 4 月 12 日

事業名称		予防事業費〔結核住民検診〕										
予算科目	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	2	予防費	事業番号	1	
事業の種別	☒ 市単独 ☐ 補助対象 ☐ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの（市の上乗せあり）											
担当部署・課長名	健康推進（健康） 課 予防 係					課長名	志村 明子					
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。									施策番号	2 - 1		
【施策名】 保健・医療の充実									総合計画書（ページ）	47		
1 この仕事の目的	① 誰（何）を対象にしていますか。					① ①の対象数や量を、あらわすもの（対象指標）						
	① 18～64歳の市民 ② 65歳以上の市民 →					① 18～64歳人口（4月1日現在） ② 65歳以上人口（4月1日現在）						
	② ①をどのような状態にしたいのですか。〔簡潔に〕					② ②の状態になった数・量をあらわすもの（成果指標）						
	検診受診者が、結核感染の有無を知り、感染等の異常が発見された場合は早期に対処することで、他者への感染を防ぎ、健康が保持される。 →					① 18～64歳の有所見者数 ② 65歳以上の有所見者数						
2 指標の推移	③ そのために何をしましたか。					③ ③をどのくらい行いましたか（活動指標）						
	・レントゲン車による、胸部レントゲン撮影（年3回） ・有所見者への再検査、受診勧奨 →					① 18～64歳の受診者数 ② 65歳以上の受診者数						
3 経費			単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標				
				平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績		令和4年度目標	令和5年度目標			
	対象指標	①の数値	人	①48,949 ②22,902	①48,888 ②23,062	①48,873 ②23,275						
	成果指標	②の数値	人	① 3 ② 21	① 0 ② 2	① 0 ② 6						
	目 標	②の目標値	人	0	0	0						
	目標値設定の考え方 患者が発生した場合であっても、感染症のまん延がない状況。											
	活動指標	③の数値	人	① 31 ②151	① 11 ② 53	① 14 ② 59						
4 環境変化等	事業費（実績）		円	211,252,737	275,689,775	330,000		※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費（再任用職員以外） 年間単価は、8,250,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値（退職手当組合負担金、共済費も含む。）				
	財源		円	194,086,646	208,319,280	330,000						
	特定財源（国・都・他）		円	17,166,091	67,370,495	0						
	（うち受益者負担）		円	0	0	0						
	人件費（目安）		人	30.0	30.0	30.0						
	所要人数（再任用）		人	0.0	0.0	0.0						
	職員人件費（再任用以外）		円	129,000	129,000	126,000						
	職員人件費（再任用）		円	0	0	0						
事業費＋人件費		円	211,381,737	275,818,775	456,000							
(1) 開始年度		平成11年度										
(2) 環境の変化		平成17年度より、結核受診対象者が65歳以上となった。平成28年度以降、18～64歳を対象とする日を設定し、実施対象者を広げた。令和2年度以降、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、消毒等を実施し、事前申込制へと変更して、事業を行った。										

事業名称	予防事業費〔結核住民検診〕			
担当部署・課長名	健康推進（健康）	課	予防	係 課長名 志村 明子

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和3年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について			
	なし			
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）			
	☐ 取り組んだ ☒ 取り組まない	取組手法：		
		【取組手法の種類】		
		①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）		
(2)令和4年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点				
なし				
7 課題	(1)令和3年度に課題とした内容（「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート 7課題（3）を転記） 事前予約の継続、会場の保健センター一元化			
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和3年度に実施したこと。 撮影毎の消毒の実施、事前申込制を継続。動線や待合室の席の間隔など、感染対策を徹底して実施した。			
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）			
	保育士等を雇用し、18～64歳を対象とする実施日を設定しているが、受診者が少なく、65歳以上も対象として、定員の枠をそれぞれ設定してはどうか。			
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。）			
施策名： 保健・医療の充実				
☒ なっている ☐ 環境の変化等により成果が減少している ☐ 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名（ ）				
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）			
	☐ 拡大 ☒ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止 【取組内容】 ・市報やホームページ、健康カレンダーでの啓発・募集の周知 ・対象ごとの定員の設定			
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等			